



5月18日(木) 「GRIT ~やりぬく力~」

近年、「成功者の共通点にGRIT(グリット)が見られる」という理論が展開されて話題を呼んでいます。GRIT(グリット)とは、生まれ持った才能、知能は関係ない。失敗を恐れず挑戦することが重要。長時間、継続的に粘り強い努力をする。という考え方です。GRIT(グリット)は、以下の4つの要素が必要だとされておりそれぞれの頭文字をとってGRIT(グリット)と呼んでいるのです。1.Guts(度胸) 2.Resilience(復元力) 3.Initiative(自発性) 4.Tenacity(執念)。GRIT(グリット)は生まれ持った能力ではなく、今からでも身につけることができるものです。また知識や才能がなくても、GRIT(グリット)を強く意識して実践に生かすことができれば、物事を成功に導くことができます。

GRIT(グリット)を伸ばす方法を紹介します。それは「今よりほんの少し難しいことに挑戦すること。」です。GRIT(グリット)の高い人は、実は数えきれないほどの失敗をしています。失敗したとしてもめげずに果敢に挑戦し続けることが大切です。今よりもほんの少し難しいことに挑戦するには、どうすればいいか自分なりに考えてみましょう。

みんなの感想

1年生

○途中であきらめたりしてしまうこともあるけど挑戦していきたいと言った人に共感できます。僕もサッカーだったら最後のほうまであきらめないけど授業とかだったらたまにすぐあきらめてしまいます。家で勉強していると親に頑張りなよと言われてしまいます。サッカーだけではだめだと思い、いろいろな勉強に挑戦していきたいと思いました。

○私はまずGRIT(グリット)という言葉を知りました。この資料を読んで、まずは努力、挑戦する気持ちが大切なんだと思いました。この資料には物事を前向きに捉えるクセをつけるのが大切だと書いてありました。私はたまにできなかったときにあきらめてしまうことが多いです。例えば部活動では初心者なので先輩みたいに上手に打てないし、いろいろな技も何回もしないといけないので、難しい技もあきらめず「絶対できる」という気持ちで頑張りたいです。私はGRIT(グリット)のT:最後までやり遂げるを心がけていきます。

○僕はこの資料を読んで、まずGRIT(グリット)という言葉を知り、いい言葉だなと思いました。僕が今している野球にこのGRIT(グリット)という4つの要素はとても大事だと思いました。特に4つめのTenacity:最後までやり遂げるを大事にしていきたいです。最後まですると何かが起こるかもしれないから、絶対に大切にしていきたいと思いました。

2年生

○私は、積極的に自分から意見を言うことが難しく、授業中もあまり発表ができないことがあります。でも今日のGRITの話聞いて、逃げたばかりでなく、自分から進んで挑戦していくことが大事だということを改めて理解できました。これからは、失敗を恐れることなく、自分から進んで手を挙げて意見を発表していきたいなと思いました。

○自分はすぐ後回しにしてしまうことがある。後回しにするということは、めんどくさいからとかもうちょっとしたらやろうなどの弱い気持ちに負けてしまうということだ。けど後回しにするということは自分を苦しめている。でも後回しするのではなく結局やらないといけないから早い段階で終わらしておくことが大切だと感じた。これからは、後回しにせずすぐに終わらせておけるようになりたい。

○ぼくは、GRITという言葉を知ることがなかったけれど、この資料を読んで大体わかりました。何事にも逃げずに挑戦することが大事なのだと思います。僕は毎回無理という考えをしていたけどこの資料を聞いてできるなどの前向きに考えるクセをつけていきたいです。僕は今まで宿題をしようとしていたときに悪い心が出て、朝にやればいいみたいなことがありました。でも、そんな甘い考えを持たずにこれからやっていたらいいと思いました。

○失敗して諦めたり、少し難しいからといってやめたりということが少なくなるようにしたい。諦めたり、やめたりする理由としてめんどくさい、したくない、他の人がしてくれるだろうという気持ちがあるからなのでその気持ちを減らしていきたい。提出期限があるものを後回しにする癖があるのでその癖をなおすこともGRITへの近道だと思った。

3年生

○私には、「GRIT」の中のGとRが足りてないと思いました。私は、難問に直面したとき、『無理だ』とか、『どうせ私には。』とか、ネガティブに考えてしまって、その難問をスルーしてしまいます。他に、途中で挫折してしまえば、『やっぱり無理だった』とか、『するんじゃないかった』とか思ってしまいます。だから私にはGとRが足りていないと思いました。私は、挫折することがたくさんあるのでこれからは、先にある目標を目指して乗り越えたいと思いました。

○私は「無理」という先入観から、諦めたり挑戦しなかったりすることがありました。GRITの意味のように自分なりに頑張る努力することが大切だと思いました。失敗するのが怖いからやめるんじゃないかと、失敗してもいいから挑戦し、成功する方法を考えられる人間になりたいです。

○自分にとって「今より少し難しいこと」は、勉強なら家で勉強するや生活なら早寝早起きをするです。意識するために、1時間は勉強する、朝早く起きたらしたいことを決めておくなどです。それと私は、できなかったらすぐ諦めてしまうことがあるので「無理」と思わずに挑戦していきたいと思いました。

○GRITを私は今まで達成できてなかったと思います。困難なことに挑戦するのが苦手で、もしできて失敗してしまうと立ち直れなくて、メンタルも問題だと思います。怒られるのが怖くて。でもここから変わるには小さな目標でも立てて達成することが大切だと思います。みんなには簡単でも難しいことです。三年生の今、頑張ってみようと思います。

きりとり

この通信をご覧になっての感想などをお書き下さい。返信欄は切り取ってお子様を通じて担任まで提出して下さい。ご協力よろしくお願いいたします。